

別紙第四

大東亞戰爭完遂ノ爲ノ對支處理根本方針

昭和十七年十二月三十一日  
御前會議決定

1702

## 第一 方針

一、帝國ハ國民政府參戰ヲ以テ曰支間局面打開ノ一大轉機トシ曰支提携ノ根本精神ニ則リ寧ラ國民政府ノ政治力ヲ強化スルト共ニ重慶抗日ノ根據名目ノ覆滅ヲ圖リ眞ニ更  
新支那ト一体戰爭完遂ニ邁進ス

二、世界戦局ノ推移ト睨合ヒ米英側反攻ノ最高潮ニ達スルニ先テ前項方針ニ基ク對支諸  
施策ノ結実ヲ圖ル

## 第二 要領

一、國民政府ノ政治力強化

(イ) 帝國ハ國民政府ニ對シ勉メテ干渉ヲ避ケ極力其ノ自發的活動ヲ促進ス

(ロ) 極力占據地域内ニ於ケル地方的特殊性ヲ調整シ國民政府ノ地方政府ニ對スル指導  
ヲ強化セシム

(ハ) 支那ニ於ケル租界、治外法權其ノ他特異ノ諸事態ハ支那ノ主權及領土尊重ノ基  
ニ基キ速ニ之カ撤廢乃至調整ヲ圖ル

九龍租借地ノ處理ニ關シテハ香港ト併セ別途之ヲ定ム

(二) 國民政府ヲシテ不動ノ決意ト信念トヲ以テ各般ニ亘リ自疆ノ途ヲ講セシメ廣ク民心ヲ獲得シ特ニ戰爭完遂ノ爲必要トスル生産ノ增強、戰爭目的ニ對スル官民認識ノ普及並ニ治安維持ノ強化等ノ確實ナル具現ヲ圖リ戰爭協力ヲ徹底遺憾ナカラシム

(三) 帝國ハ將來國民政府ノ充實強化並ニ其ノ對日協力ノ具現等ニ照應シ適時日華基本條約及附屬諸取極ニ所要ノ修正ヲ加フルコトヲ考慮ス

## 二、經濟施策

(イ) 當面ノ對支經濟施策ハ戰爭完遂上必要トスル物資獲得ノ増入ヲ主眼トシ占據地域内ニ於ケル緊要物資ノ重點的開發取得並ニ敵才物資ノ清淨的獲得ヲ圖ル

(ロ) 經濟施策ノ実行ニ當リテハ勉メテ日本側ノ獨占ヲ戒ムルト共ニ支那側官民ノ責任ト創意トヲ活用シ其ノ積極的對日協力ノ實ヲ具現セシム

## 三、對重慶施策

(イ) 帝國ハ重慶ニ對シ一切ノ和平工作ヲ行ハス

情勢変化シ和平工作ヲ行ハントスル場合ハ利ニ之ヲ決定ス

(ロ) 國民政府ヲシテ右帝國ノ態度ニ順應セシム

四、戰略方策

帝國ノ對支戰略方策ハ既定方針ニ據ル

(3)

1081

1705